

第 94 号

令和元年6月30日 発行

編集・発行

(一社)新潟県サッカー協会広報委員会



NiFA NEWS

新年度を迎えるにあたって



一般社団法人 新潟県サッカー協会
会長 柄沢正三

皆様におかれましては、誠に意義深いものと考え、誠にご協力をお願いいたします。多くの皆様のご支援をいただき、大会を成功させたいと存じます。フットサルは、将来に渡る危機であり、課題であります。人口減少の中でサッカーファミリーを増やしていく活動に真剣に取り組まなければなりません。協会では、ビジョン委員会を中心としてこの危機を見据え、次世代に向けたアクションプランの再構築に取り組みました。新潟県サッカー界全体の課題として活動してまいります。

5月28日に開催された理事会・社員総会において平成30年度事業報告及び決算報告をご審議承認いただきました。去る3月19日の理事会・社員総会で承認されました令和元(平成31)年度事業計画及び予算計画と合わせ、ここに新年度をスタートする運びとなりました。今年度も、役員はじめ関係各位の皆様と共に開かれた新潟県サッカー協会を目指し事業を遂行してまいります。なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、全国的な少子高齢化と首都圏人口集中の波が迫る中、新潟県の人口減少と少子化傾向は全国平均を遙かに超えるもので、喫緊の課題として取り組み

組んでいる一貫した指導体制の結実であり、更なる充実を目指します。また、全日本高校女子サッカー選手権は、帝京長岡高校が北信越大会を突破し、男子同様準々決勝惜敗でベスト8でありました。新潟県女子サッカーの新たな希望を見事に開きました。これは、女子サッカーの普及に尽力されてきた方々の努力の賜物であり、多くの少女がサッカーを続けることへの道筋と可能性を示すものであります。新潟県には、多くの

の高校サッカーファンがおります。皆さんの期待にこたえる高校サッカーを男女とも育ててまいります。県協会は、女子サッカーの普及に努め、女子サッカー普及プロジェクトを立ち上げ、キッズ・4種・女子の各カテゴリーが協働する機会を創出してきました。活動の幅はますます広まりを見せつつあります。今年度は、更に充実を図り、幼少期から小学生年代の少女に参加の機会を設けてまいります。女子児童に魅力溢れるサッカー環境を提供してまいります。

国際ユースサッカーin新潟は、新潟選抜・日本代表・メキシコ代表に加え、新たにポスニアヘルツェゴビナのU-17代表を集結し開催します。日本ではこの年代の唯一の国際試合として、評価と重要性を高めてまいります。十月に開催されるU-17Wカップの前哨戦としてのメキシコ・日本代表の対戦、欧州予選で上位進出し意地を見せたイボスニアヘルツェゴビナに新潟選抜が下剋上を狙い

出ているが、今年度も引き続き、引き続き「世界基準」を「新潟基準」にするという目標を掲げ、財政基盤の強化と併せて、当協会の理念に賛同していただけるサッカーファミリーを拡大することも大きな目的です。

また、昨年度より準備を進めてきたマーケティング事業にも本格的に取り組んでいきま

また、昨年度より準備を進めてきたマーケティング事業にも本格的に取り組んでいきま

また、昨年度より準備を進めてきたマーケティング事業にも本格的に取り組んでいきま

また、昨年度より準備を進めてきたマーケティング事業にも本格的に取り組んでいきま

また、昨年度より準備を進めてきたマーケティング事業にも本格的に取り組んでいきま

また、昨年度より準備を進めてきたマーケティング事業にも本格的に取り組んでいきま

また、昨年度より準備を進めてきたマーケティング事業にも本格的に取り組んでいきま



一般社団法人 新潟県サッカー協会
専務理事 中澤雄一



新潟県高等学校総合体育大会 サッカー競技大会

北越高校サッカー部 監督 荒瀬 陽介

6月2日に行われた県総体決勝において、日本文理高校に3-0で勝利し12年ぶりの優勝をすることができました。応援していただいた北越高校サッカー部OBの皆様や北越高校サッカー部を日頃からサポートして頂いている全ての方に感謝申し上げます。

今年の北越高校サッカー部は、選手一人一人の力は決して高いわけではないですが、ハードワークをベ이스に全員で攻撃し全員で守ることを意識して試合に臨んでいます。また、相手の戦術や試合の流れを考え、相手との駆け引きを増やし、自分自身で判断してプレーすることを要求しています。今大会においても、様々なスタイルの高校と試合を行う中で、苦しい時間帯や、なかなか自分たちのリズムで試合を進めることができない時にも、全員で粘り強くハードワークをしながら、相手を良く見て駆け引きをしてプレーすることができました。また、試合を重ねるごとに自分たちのサッカーにも自信を持つことができました。

シーズン一番の試合をするのができ、決勝では今沖縄インターハイでは、県総体で発揮することができた自分たちのサッカーに自信を持ってプレーし、まずは初戦突破を目指して1試合1試合大切に戦っていきたいと思います。新潟県代表として最後まで全力でプレーすることを誓うとともに、新潟県勢として未だ成し遂げていない、ベスト8の壁を突破できるように頑張りたいと思います。応援よろしくお願いたします。

北越高校サッカー部 主将 藤吉 玲依

今年の県総体では、12年ぶりに3回目の優勝をすることができました。北越高校サッカー部が目標とする全国制覇に一歩近づけたと思います。去年の選手権では決勝で負けてしまい悔しい思いをしました。新チームになり選手権の負けを糧に練習をしました。また、様々な大会やフェスティバルに参加しましたが、それでも優勝することはできませんでした。自分たちの代は1年生の時から1位になることはできず、このままだと同じことの繰り返しになると思います。チームに足りないものは何なのかを考えミートイグを行う練習で改善するようにしました。しかし、今年の春季地区大会でも決勝に進むことはできませんでした。まだ自分たちは弱い、変わるべき結果になりました。まだ自分たちは弱い、変えるべき結果になりません。課題となった決定力不足や無失点で試合を終えることを特に意識しながらより厳しい環境を作り練習を行いました。そして、県総体では今まで自分たちが練習してきたことを信じて試合に挑みました。苦しい試合でも全員で戦い、勝ち続けることができました。決勝戦では思いを一つに全員で戦い、3-0で勝つことができました。課題であった決定力不足と無失点で試合を終えることを改善し勝つことができたので今後の自信にもなりました。沖縄インターハイまで残り僅かです。相手のレベルも上がり簡単には勝つことはできないと思うので、1日1日の練習を無駄にせず、成長できることを信じて取り組みたいです。新潟県代表として最後まで戦い、北越の魅力的なサッカーを貫いて全国制覇を達成できるように頑張りたいです。



甲信越静U-16サッカー大会

今後の糧に

U-16新潟県選抜 監督 藤田 敬三



3月21日、22日の2日間、山梨県で開催された大会に参加しました。国体がU-16化されて14年目になります。新潟県はこの国体をジュニア年代から継続的に取り組んできており、その成果を確認するためにも本国体への出場が大事な試金石

日本トリムPresents 第11回全国女子選抜フットサル大会出場について

新潟県女子選抜 監督 滝澤 貴光



フットサル選抜活動で唯一、全国大会に出場していないのが女子のカテゴリーだけとあり全国大会出場を目指し活動して参りました。選抜大会に向けて、選手募集段階で参加選手が少なく今年の活動は大丈夫なのだろうか？との不安もありながらのスタートでした。北信越大会で優勝するに優勝候補の福井県を倒さないと全国

4位でした。

強化の活動の一環として、この時期に他県の選抜チームと真剣勝負が出来る場として、今大会はとても意義深い機会となっております。前線からのアグレッシブなボールプレーン「ゴールを守る」奪う「ゴールを守る」という点で勝負弱さが出てしまったように感じます。チャンスの数は多く作れた一方、フィニッシュの精度の低さが目立ち、前線からのアグレッシブな守備でのボール奪取は出

なっています。国体強化の活動の一環として、この時期に他県の選抜チームと真剣勝負が出来る場として、今大会はとても意義深い機会となっております。前線からのアグレッシブなボールプレーン「ゴールを守る」奪う「ゴールを守る」という点で勝負弱さが出てしまったように感じます。チャンスの数は多く作れた一方、フィニッシュの精度の低さが目立ち、前線からのアグレッシブな守備でのボール奪取は出

まいった要因だと感じました。全国大会は大分県別の府市での開催でした。予選は4チームの3グループで決勝進出には各グループ1位抜けとワイルドカード1チームという予選です。大会1日目の初戦は優勝候補の兵庫県選抜との対戦でした。日本代表の選手が5人もいる強豪で技術・体力・精神と能力の高い選手が揃っており、優勝候補相手に前半はある程度しのいで2失点で抑え、気持ち切り替えて後半へ向けスタートしましたが3失点目を取られました。2分の間に2失点をしてしまい自分たちのリズムに乗れず0対5の完敗。選手達は何でやられたんだ！と話していましたがやはりフットサル競技の戦術であり選手個々の差が出た試合だったと

●●スマイル&チャレンジ●●
 当協会にご支援いただいている法人各社
TONYテレビ新潟 **BSN**新潟放送
新潟日報 **東北電力** **総合生協**
 2007年宣言の実現のため諸事業に取り組んでいます!!

東日本大震災 復興支援
がんばろう ニッポン!
サッカーファミリーのチカラをひとつに!

バーモントカップ

JFAバーモントカップ 第29回全日本U-12 フットサル選手権大会

新潟県大会を終えて

エル・オウロ監督 江口 和雅

この度、魚沼・柏でした。

この度、魚沼・柏でした。攻撃では、「全員が守備から攻撃の切り替え」パススピードを上げる。守備では、「前線からプレッシャーをかけて相手コートでプレーする」攻撃から守備の切り替え「プレスバックを全員が行う」などの事を、必ず、相手より上回る事を強く求めました。

チームを結成し最初に決めたことは、「全国に行くのではなく全国で勝つこと」という事

チームを結成し最初に決めたことは、「全国に行くのではなく全国で勝つこと」という事



8月10、12日に全国大会がありま

バーモントカップ2019 新潟県大会優勝について

キャプテン 金子 丈陽

僕たちエル・オウロとができました。

僕たちエル・オウロとができました。決勝戦のジェス新潟U-12は、JFAバーモントカップ新潟県大会で優勝して連覇を果たすことができました。後、3点決められ前半が終了。後半はじつと監督、コーチや保護者の方々、今大会で戦ったライバルチームの人たちに、心から感謝します。

大会を振り返ると、どの試合も楽しんで試合はありませんでした。その中で各地区代表18チームによる予選リーグを勝ち抜き、決勝リーグは3チームが勝り1敗で並び、得失点差で決勝戦に進むこ



これから7月下旬に大会、8月中旬にJFAバーモントカップ第29回全日本U-12フットサル選手権大会が控えて、今は残された期間を大切に、最善の準備をして臨みたいと思います。

スポーツデポカップと サッカー四種大会

(二社)新潟県サッカー協会 第4種委員会
委員長 大倉 崇夫



今年も、株式会社アルベンスに特別協賛をいただき、新潟県U-12選手権大会をスポーツデポカップとして開催します。

各地区で地区リーグ戦が行われます。早いところでは四月から始まり、九月までの半年にわたって、U-12年代は各地区優勝をめざして、技術の向上と戦術の理解を交えながら、チームを進化、成長させていきます。

このリーグ戦の結果、10が開催された。参加チーム105チームが一同に集まる大会は、開会式に各チームが整列する光景は圧巻である。

第27回Tenny's U-10 ミニサッカーフェスタU-10 を終えて

グランセナフットボールクラブU-10
安藤 徹



令和元年の記念すべき年、また10連休のゴールデンスポーツセンタールビレッジで第27回となるTenny's U-10ミニサッカーフェスタU-

初日の予選リーグは4試合行われ、6チームから7チームのブルック戦であるため同じ組合せでも対戦しないチームもある。予選リーグでは3勝1分のチームでも決勝トーナメントに出られない

張感がある試合であった。グランセナ新潟FCジュニアは予選リーグ4勝で決勝トーナメントに進出する事が出来たが、翌日からのトーナメントについては引き分けもない、負ければ終わり。同点の場合にはPK戦とトーナメントならではの戦いがあった。決勝トーナメントはひとつひとつの試合を選手は集中し、確実に勝つ試合、確実にゴールを決め必死に守る全員サッカーを心がけた。



TenY新潟県ママ・レディーズ サッカーフェスティバル

ママレディーズフェス JAPAN川上直子さんのサッカークリニックやウォーキングサッカーの体験を通して、毎年、「TenYママさんフェスティバル」の開催ありがとうございます。長岡joiias 今年、経験させて頂いたサッカー感より良いものとして、新潟・加させて頂いており、今回は、小学生、長岡を子供から大人までの女の子もU-10のカテゴリーで参加させて頂きました。一日素晴らしい環境の中で、子供達から大人まで一緒にサッカーが出来たことを大変嬉しく思います。また、元なでしこ



の奥様(なんと御年63歳!)。技術も自信もない私たちが、試合では足が追いつかず、届かず、空回り。息があがる中、なんとかゴールを目指した15分間。「子どもたちも、こんなに苦しいんだな」としみじみ身体で感じながらも、ゴールが決まったときの嬉しさと、試合が終わった後の充実感が心にありました。「だからサッカーは楽しいんだ!」と子どもたちの気持ちの分り、長岡の空のように心も晴れた一日でした。

心も晴れ!

真砂402ママチーム
代表 大橋 初香

「子どもたちが試合できるから、ママさんたち頼む!」とチームの代表にお願いされて、恐る恐る集まった5人の母たちと代表



JFAレディーズガールズ フェスティバルについて

中越地区女子委員 南雲 信彦

さる、3月10日 大会in中越)の紹介を(日)に開催されました。この大会は毎年度末最後の大会として長岡市みしま体育館で開催を初めて12年目になります。今回は、県内各地よりAlogar2005(新潟市)、長岡joiias(長岡市)、十日町SC



JACK(十日町市)、小千谷SCレディーズ(小千谷市)、北越高等学校サッカー部女子(新潟市)、JJWISH(上越市)、セントヴィゴレグFC(三条市)から約100名の参加をいた

だきました。フェスティバルということで午前中は、4チームずつ二つのリーグAとBに分けて予選をもちに上位リーグと下位リーグに分けて対戦しました。参加チームは、いずれも年間を通して活動しているチームだけあって普段の練習の成果を遺憾なく発揮して無失点で抑えたゲームや1点を争う好ゲームが多数ありました。

楽しく和やかな中にも豪華賞品(?)目当てに頑張っている選手も多数見受けられ有意義な時間を過ごせたのではないのでしょうか。結果は、Alogar2005が優勝、長岡joiiasが準優勝、JJWISHが3位と各地域から1チームずつということになりました。それは新潟県のレベルアップにつながる大事な事だと思います。写真は、表彰式と表彰後参加者全員で取ったものです。参加者の笑顔が大会の楽しさを物語っています。

運営した感想として、フェスティバルなので本来なら普及活動の一貫としてフットサルやサッカー自体をやったことのない女性の方々が大勢参加していただけたらもっと良かったかと思えます。それには、広報の仕方



JFA第24回全日本U-15女子 サッカー選手権北信越大会に参加して

グランセナ新潟FCレディーズ
監督 谷澤 麻子

5月25日、26日、6月1日、2日に、JFA第24回全日本U-15女子サッカー選手権大会北信越大会が開催されました。グランセナ新潟FCレディーズは新潟3位代表で出場しました。出場チーム数は、北信越地域の各県予選を勝ち上がった14チームによるトーナメントで、JFA第24回全日本U-15女子サッカー選手権大会への出場権を獲得するための北信越予選です。



迎えた初戦、負けたら終わりという緊張感の中、福井2位代表と対戦。相手は開催県ということもあり、大応援団。完全アウェーの状況下での試合でしたが、チームの約束事としていた中盤のいいプレスが出来たこと、ポランチからのスルーパスからタイミング良くFWが抜け出し得点を重ねることができ、3-0で勝つことができました。

そのまま勢いに乗ったかたのですが続く準々決勝は石川1位代表にPKで惜敗しました。目標は叶いませんでしたが、今回の結果を明日への糧とし、北信越大会に出場できたことへ感謝し、次の目標に向けて一歩ずつ進みたいと思います。

チームの目標は、「全国大会出場」を掲げました。全国大会への切符は、優勝・準優勝の2枠であるため厳しい取り組みました。チームの目標は、「全国大会出場」を掲げました。全国大会への切符は、優勝・準優勝の2枠であるため厳しい取り組みました。

そのまま勢いに乗ったかたのですが続く準々決勝は石川1位代表にPKで惜敗しました。目標は叶いませんでしたが、今回の結果を明日への糧とし、北信越大会に出場できたことへ感謝し、次の目標に向けて一歩ずつ進みたいと思います。

日頃より女子委員会の活動についてご理解とご協力をいただき、誠に感謝申し上げます。新潟地区女子委員会は、毎年6月末〜7月初旬に「新潟県女子U-12 8人制サッカーフェスティバル」をお正月明け早々に「JFAガールズ・レディーズサッカーフェスティバル」いわゆる初蹴りフットサルフェスティバルを開催しております。

新潟地区女子委員会の活動について

新潟地区女子委員長 牧岡 龍一



た運営においては、4種委員の皆様にもご協力いただき、大変感謝申し上げます。今後も4種委員会ともご協力いただき、女子選手の育成にご協力いただけるとありがたいと感じております。

女子というカテゴリーにおいては、チーム数、年齢の幅などから練習環境や試合環境が厳しい状況にあるように感じますが、そのような環境の中でも「もっとサッカーがしたい」「サッカーを続けていきたい」という選手の手助けができるよう活動していきたいと考えています。本年度も関係の皆様方のご理解とご協力をよりしくお願い申し上げます。



県選抜U14スペイン遠征報告

三種技術委員長 北垣 大介

3月25日～31日の7日間、新潟県トレン...

まずは冒頭に、本遠征を催行するにあ...



では日本とは異なるマナーや食文化、食材に...

ボールを奪う、ゴールを奪うという言葉が物...

また、どちらかというところ、内面的だった新潟...

今回のスペイン遠征では選手、スタッフともに「世界基準」...

サッカー以外の時間では、朝・昼の散歩で日本とは違う街の...

JA全農杯チビリンピック 2019小学生8人制サッカー大会 全国大会参加について

3月末に行われた、ガルトタ仙台ジュニア(東北信越大会)...

大会結果報告

優勝 グランセナ新潟FC ジュニア

優勝 エル・オウロUK

準優勝 ジェス新潟東SC

準優勝 ジェス新潟東SC

第3位 見附FC U-10

第3位 アルビレックス新潟U-12

第3位 ジェス新潟東SC

NiFA マスタープラン 2007 スタート

第23回国際ユースサッカーin新潟 開催のご案内

世界の強豪国との“ガチンコ”勝負!! U-17新潟選抜も昨年の“リベンジ!!”に気合十分

今年で第23回目を迎える国際ユースサッカーIN新潟が、昨年同様、U-17日本代表、U-17メキシコ代表、初参加となりますU-17ボスニア・ヘルツェゴビナ代表、U-17新潟選抜が出場し、7月13日(土)から15日(月)まで開催されます。
 この歴史ある大会で、我が新潟選抜は2011年度、2014年度、2016年度の3回強豪国チームを破り優勝を果たしています。
 この大会は新潟選抜が毎年各国代表チームとの対戦で世界を身近に感じ、国際水準を直接ピッチで感じることでできる大切な大会となっています。
 今年の国際ユースサッカーin新潟は、「U-17ワールドカップ」に向けたU-17日本代表、U-17メキシコ代表の前哨戦。
 出場を逃したU-17ボスニア・ヘルツェゴビナ代表の雪辱戦となります。また、新潟選抜は「昨年のリベンジ!!」へと、各国代表からの勝利を狙っております。今年も各会場で選手達にご声援をお願いします。
 未来を担う代表選手達のプレーを是非観戦ください。

U-17 日本代表

U-17 メキシコ代表

U-17 新潟選抜

U-17 ボスニア・ヘルツェゴビナ代表

【聖籠町 スポアイランド聖籠】 開門時間 15:00 **入場無料**

7月13日(土) 16:30 ~ U-17メキシコ代表 vs U-17日本代表
 7月14日(日) 16:30 ~ U-17メキシコ代表 vs U-17新潟選抜

【新発田市 五十公野公園陸上競技場】 開門時間 15:00 **入場無料**

7月13日(土) 16:30 ~ U-17ボスニアヘルツェゴビナ代表 vs U-17新潟選抜
 7月14日(日) 16:30 ~ U-17ボスニアヘルツェゴビナ代表 vs U-17日本代表

【新潟市 デンカビッグスワンスタジアム】 開門時間 14:20

7月15日(月) 15:50 ~ U-17新潟選抜 vs U-17日本代表
 7月15日(月) 18:30 ~ U-17メキシコ代表 vs U-17ボスニアヘルツェゴビナ代表

デンカビッグスワン	前売		当日	
	大人	中高生	大人	中高生
7月15日(月)	800円	400円	1,000円	500円

※小学生以下 無料

EVENT 地域交流会

開催地小学校へのチーム訪問
 出場各チームが開催地小学校を訪問し子供たちと触れ合います。
 ・U-17メキシコ代表：新潟市立沼垂小学校
 ・U-17ボスニアヘルツェゴビナ代表：新発田市立東豊小学校
 ・U-17日本代表：聖籠町立山倉小学校

EVENT 7月15日 ハーフタイムショー 県立新潟中央高校ダンス部

人気のプログラムです。県立新潟中央高校ダンス部のパフォーマンスをお楽しみに!
 出演予定：①16:35 ②19:15
 場所：デンカビッグスワンスタジアム

- チケット販売場所
- ①新潟日報メディアシップ1F「インフォメーションセンターえん」
 - ②アルビレックス新潟ホームゲーム会場チケット販売所 7/6及び7/13
 - ③新発田市スポーツ推進課・五十公野公園陸上競技場
 - ④J R新潟駅南口 オレンジガーデン
 - ⑤国際ユース試合会場 チケット販売所 7/13～7/15



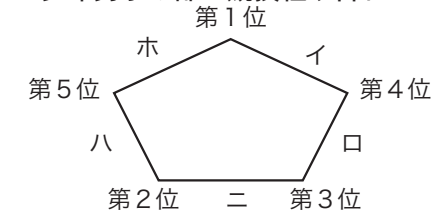
第40回北信越国民体育大会 サッカー競技 期日：2019年8月9日(金)～11日(日)

日	記号	会場	種別	開始時間	対戦	備考
9日(金)	イ	金沢市民	少年男子	9:10	第1位 VS 第5位	変則対戦
10日(土)	ハ	金沢市民	少年男子	9:10	第3位 VS 第4位	変則対戦
	A	金沢市民	成年男子	11:30	石川県 VS 長野県	準決勝
	ロ	スポーツ交流広場	少年男子	9:10	第2位 VS 第5位	変則対戦
	B	スポーツ交流広場	成年男子	11:30	富山県 VS 新潟県	代表決定戦
	あ	西部緑地	女子	9:10	新潟県 VS 富山県	準決勝
11日(日)	い	西部緑地	女子	11:30	石川県 VS 福井県	代表決定戦
	ホ	金沢市民	少年男子	9:10	第2位 VS 第3位	変則対戦
	C	金沢市民	成年男子	11:30	福井県 VS A勝ち	代表決定戦
	ニ	スポーツ交流広場	少年男子	9:10	第1位 VS 第4位	変則対戦
	う	西部緑地	女子	9:10	長野県 VS あ勝ち	代表決定戦

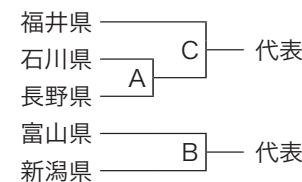
石川県西部緑地公園陸上競技場
 金沢市民サッカー場
 金沢市スポーツ交流広場
 金沢市宮球場【練習会場】

女子
 成年男子・少年男子
 成年男子・少年男子

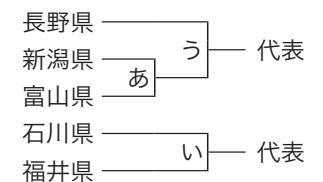
▼少年男子の部 競技組み合わせ



▼成年男子の部



▼女子の部



注) ベンチは上段表の左側チームがピッチに向かって左側とする。

全国都道府県対抗 eスポーツ選手権2019 I BARAKI I ウィニングイレブン新潟県代表決定戦開催

2019 茨城ゆめ国体 出場!!



少年の部 優勝
 開志学園JSC高等部 チーム A



オープンの部 優勝
 Ibis Niigata チーム



社員総会・理事会が令和元年5月28日、ホテルオークラ新潟(新潟市)で開催されました。会議では次の事項が審議され、満場一致で承認されました。

1、平成30年度事業報告について
 2、平成30年度決算報告について
 3、その他



総会・理事会の開催

第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」の文化プログラムとして実施する「全国都道府県対抗eスポーツ選手権」は、全国47都道府県で予選を開催中です。新潟県サッカー協会は、6月16日(日)にNSG eスポーツスタジアムで新潟県代表決定戦を主管し実施しました。
 本大会は、少年の部(2001年4月2日から2004年4月1日に生まれ、予選時に新潟県の高등학교等に在籍する生徒である。)と、オープンの部(1:現住所、2:勤務地、3:ふるさとのいずれかが新潟県であること。)で、3~5名のチームを組んでの参加となります。
 当日は、11チームの予選を勝ち抜いた「オープンの部」の4チームと「少年の部」の4チームが、準決勝、決勝、3位決定戦の白熱した試合を繰り広げました。
 会場には巨大モニターが設置され、選手達はコントローラーを駆使してゲーム内のスター選手を操作しシュートが決まると立ち上がり「ウオーー!やったー!!!」などの大歓声を上げていました。
 アナウンサーと解説者が試合実況し、約100人の観客もモニターを見ながら実際のサッカー観戦さながらの熱気に包まれました。
 オープンの部で優勝した「Ibis Niigata」のリーダーは、「ホットした。長い時間練習・準備してきたのと、応援してくれた方々に感謝!国体では優勝を目指したい。」、少年の部で優勝した「開志学園JSC高等部チーム A」のリーダーは、「優勝できてビックリ!更に練習を重ねるチームとして躍動したい!新潟県代表として恥じないよう、1勝できるように頑張ってくる。」両チームは、優勝ジャンパーを着て授与された優勝メダルを胸に茨城ゆめ国体に向け抱負を語った。